

町内巡回福祉バスを

大橋利彦 議員



問：大橋利彦議員

町内巡回バスについて、病院への交通問題がネックとなっている。交通弱者に對する対応は。

答：矢嶋民雄町長

現在病院受診において、身体障害者へのタクシー利用券の交付、車椅子利用者への移送サービス、デイサービス送迎などを実施している。現在の施策と合わせて、今後の方策を検討中。



バスの利用者は減少しているが.....

問

諏訪バスに年間2千万円を助成して、利用者数が年間延べ7万人位という実態であるが、ダイヤの工夫での機能は、もう限界ではないか。今のやり方を継続して行くことについての考えは。

答：町長

確かに現状では限界にきている。助成事業が高いか安いかわかり、現実的に利用していることを考えると、負担しないわけにはいかない。

いま考えていることは、福祉センターのバスをどのように有効利用するかが、

問題解決の最短距離と思うが、その答えは出ていない。

2千万円の有効利用について具体的な策があればご指摘いただいで、一緒に考えたい。

問

農業用ビニール溶融化施設の活用と、今後の対策の方向性は。

答：町長

当初の狙いだった機能を果たせなくなり、11年度に施設運営を中止した。

現在は、農協が窓口となり年2回農業用ビニールを回収。今後は、どういう形で施設を生かし、利用できるか可能性を探っている。

全員協議会日誌

こんなことを協議しました

- ◆ 5月6日
 - * 初議会の運営について
- ◆ 5月9日
 - * 創造の森花園構想について
 - * 各種委員会、審議会等の委員の選出について
- ◆ 5月12日
 - * 合併について
 - * 研修会について
- ◆ 5月26日
 - * パノラマスキー場増設工事について
 - * アウトレットモールの経過について
 - * 鼻戸屋の花園について
- ◆ 町行政の現状説明
 - * 長期計画の概要
 - * 諏訪広域連合について
 - * 任意合併協議会及び町研究委員会の現況
- ◆ 6月3日
 - 町行政の現状説明
 - * 町開発公社（パノラマスキー場）と町の関係
 - * 土地開発公社の現状
 - * 塚平用地（三菱セメント）について
 - * 議会内部打ち合わせ
- ◆ 6月18日
 - * アウトレットモールについて
 - * 鼻戸屋の花園について
 - * 町開発公社の役員について
 - * 合併問題 新市における「議員定数及び選挙区の取り扱い」について
 - * その他

